

平成30年度 YBS杯県下高校放送コンテスト実施要項

主催 山梨県高等学校文化連盟放送専門部 山梨放送
後援 山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会

目的 校内放送に関する関心を高め、その技術向上を図る。
校内放送の健全な育成と21世紀を創る高校生の豊かな人間形成を目指す。

実施部門 (1) アナウンス部門
(2) 朗読部門
(3) 番組部門 ①ラジオ番組制作部門
②テレビ番組制作PR部門

参加資格 (1) 県内各高等学校および支援学校高等部の生徒（定時制課程も含む）
(2) アナウンス部門・朗読部門については同一の生徒が両方の部門にエントリーすることができない。

日時 平成30年9月15日（土）
9:00～ …… 受付
9:00～ 9:15 …… 各部門審査員・運営員打ち合わせ
9:20～ 9:30 …… 開会式・諸注意
9:40～ 13:00 …… 各部門コンテスト
15:00～ 16:00 …… 閉会式 講評 成績発表

会場 山梨市民会館
山梨市万力1830（TEL 0553-22-9611）

表彰 アナウンス・朗読部門 1位～6位まで
ラジオ番組制作部門 1位～3位まで
テレビ番組制作PR部門 最優秀賞（1作品） 優秀賞（2作品） 奨励賞（5作品）

参加規定 平成30年度YBS杯県下高校放送コンテスト実施要領による。

照会先 YBS杯県下高校放送コンテスト担当 山梨県立市川高等学校 視聴覚委員会顧問 斉藤とき子
〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大間1733-2
TEL 055-272-1161 FAX 055-272-1164 E-mail tokiko@kai.ed.jp

平成30年度 YBS杯県下高校放送コンテスト実施要領

主 催 山梨県高等学校文化連盟放送専門部 山梨放送
後 援 山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会

日 時 平成30年9月15日(土)
9:00～ …… 受付
9:00～ 9:15 …… 各部門審査員・運営員打ち合わせ
9:20～ 9:30 …… 開会式・諸注意
9:40～ 13:00 …… 各部門コンテスト
15:00～ 16:00 …… 閉会式 講評 成績発表

場 所 山梨市民会館
山梨市万力1830 (Tel 0553-22-9611)

参加資格 (1) 県内各高等学校および支援学校高等部の生徒(定時制課程も含む)
(2) アナウンス部門・朗読部門については、同一の生徒が両方の部門にエントリーすることができない。

審 査 員 各部門とも YBS 1名 各校顧問 2名 各3名

実施部門及びエントリー数

1. アナウンス部門：3名

自作の自校ニュースをエントリー番号、氏名を含め1分10秒以上1分30秒以内でアナウンスする。

*学校名は読まない。

別に課題あり。 *当日発表順に応じて配付(詳細は、後日 確定次第お知らせします)

2. 朗 読 部 門：3名

既製の作品をエントリー番号、氏名、作者名、作品名を含め1分30秒以上2分以内で朗読する。

作品選定自由。ただし、今年度のNHK杯コンテストの指定作品は除くものとする。

*学校名は読まない。

別に課題あり。 *当日発表順に応じて配付(詳細は、後日 確定次第お知らせします)

3. 番 組 部 門

①ラジオ番組制作(ドラマまたはドキュメント)部門：1本

- ・6分30秒以上7分以内でまとめ、CD-Rで提出。(CD-DA形式[音楽CDと同じ形式]で録音)
- ・最後に「制作は〇〇高等学校放送部(放送委員会等)でした。」というクレジットコールを入れる。
- ・計時は最初の音からクレジットコールの終わり(「・・・でした。)」までとする。

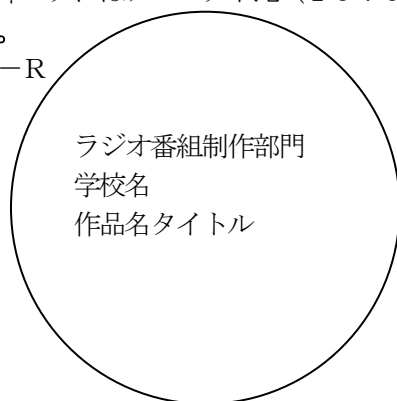
②テレビ番組制作PR部門：2本以内

- ・テーマ 「山梨県を紹介する(題材は自由)」
 - ・山梨の名所旧跡等の紹介、あるいは 山梨をPRする題材であること。
 - 学校の立地に関わらず、広く山梨県を題材として作品とする。
- ・30秒以内でまとめ、DVD-Rで提出。
(DVD-VIDEO形式[NTSC規格、アスペクト比16:9]で録画)
- ・テストパターンは、映像の前に5秒、最後のクレジットタイトルの後に5秒入れる。
- ・PR映像の最後に「制作：〇〇高等学校放送部(放送委員会等)」のクレジットタイトルを入れる。
- ・クレジットタイトルは制限時間の中には、含まない。
- ・計時は始めのテストパターンの終了時からクレジットタイトルの始まりまでとする。
- ・原則として、映像にクレジットタイトルは重ねないこと。

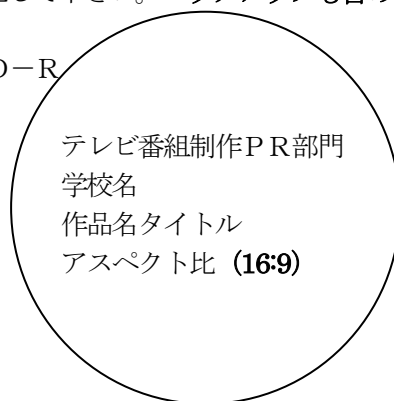
備 考

1. 制限時間は必ず守ってください。
2. YBS杯用の原稿用紙・台本を使用してください。アナウンス・朗読部門の原稿は袋とじにして4部提出してください。番組部門の台本は、1ページを「番組進行表」とし、2ページ目以降は「CUEシート（片面印刷）」、その後ろには著作権者の許諾を得た上で使用した著作物（使用CD・MD・カセット・レコード・写真・書籍・新聞・美術品・映像など）すべてを必ず記入して、添付してください。肖像権者の許諾を得た上で肖像権許諾書を作成し、添付してください。台本は、袋とじにしないで左上をとめて4部提出して下さい。エントリー番号は、各部門とも当日受付でお知らせします。
3. 番組部門の提出用ディスクには、部門名・学校名・作品名を明記してください。また、テレビ番組制作PR部門の提出用ディスクにはアスペクト比（16：9）を必ず明記して下さい。**バックアップも含めて2枚提出をお願いします。**

CD-R



DVD-R



※ CDまたはDVDに、直接記入または印字してください。

ケースについては、学校名がわかるように書いてあれば結構です。（シール等のラベルでも可）。

4. アナウンス・朗読部門の原稿は、①自分の原稿 ②当日配布の課題原稿の順に読んでください。
5. 番組部門では、機器の操作は運営員が行います。**再生時に、代表生徒は可能であれば同席してください。**
6. 全部門を公開とします。出場しない生徒も引率していただき、今後の指導に役立ててください。
なお、昼食は各自でご用意ください。
7. 各部門とも、原稿・作品（CDまたは、DVD・台本）に参加申込書を添えて提出してください。締め切りを過ぎて提出されたものはオープン参加となり、審査対象になりませんのでご注意ください。また、原稿の差し替えもご遠慮ください。
8. 出場表作成や他の事務処理簡略化のため、正式な申し込みは、添付の「H30 YBS 杯 参加申込書(郵送兼メール).xls」を、下記アドレス宛に送信してください。ご協力をお願いします。
※ コンテストに関するお問い合わせ等は、市川高校 斉藤 までお願いします。
9. 本コンテストは、**保護者・放送部OB等を含め、関係者以外の入場はご遠慮**いただいております。

○提出締め切り日 E-mailによる申込先：tokiko@kai.ed.jp

(H30 YBS 杯 参加申込書(郵送兼メール).xlsを添付してください)

メール締切：9月6日（木）午後5時まで

提出締切：9月7日（金）午後1時まで

申込書・アナウンスおよび朗読原稿提出先：

YBS杯県下高校放送コンテスト担当 山梨県立市川高等学校 視聴覚委員会顧問 斉藤とき子

〒409-0601 西八代郡市川三郷町市川大間 1733-2

Tel 055-272-1161 FAX 055-272-1164 E-mail tokiko@kai.ed.jp

番組（CUEシート・作品）提出先：

YBS杯県下高校放送コンテスト担当 山梨県立富士河口湖高等学校 放送部顧問 川手 里佳

〒401-0301 富士河口湖町船津 6663-1 Tel 0555-73-2511 FAX 0555-73-2513